

2 0 2 5 年度

2025 ACADEMIC YEAR

外国人留学生入試要項

GUIDE APPLICATION AND ADMISSION
FOR INTERNATIONAL STUDENTS

大谷大学大学院

GRADUATE SCHOOL OF OTANI UNIVERSITY

大谷大学大学院人文学研究科

GRADUATE SCHOOL OF HUMANITIES OTANI UNIVERSITY

教育目標と入学受入れの方針 Educational Goals and Admission Policy

◆修士課程 Master's Courses

【教育目標（人物養成上の目的）】

修士課程は、専攻学問分野の高度な専門知識と研究能力、その学修過程で身につけた視野や能力でもって、現代社会を主体的に生き、社会や文化の発展に貢献することのできる人物を養成する。

具体的には以下のような人物の養成である。

- (1) 高度な専門的知識と研究能力を備えた創造性豊かな研究者を目指す人物の養成
- (2) 高度な専門的知識・能力を持つ職業人の養成
- (3) 知識基盤社会を協調的に支えながら、人と人との関係を再創造していこうとする高度で知的な教養人の養成

【入学受入れの方針（アドミッション・ポリシー AP）と入学制度】

教育目標を達成するために、大学院修士課程で求めているのは、次のような人である。

- (AP1) 専攻学問分野と関連領域の基礎的知識を有している。(知識・理解)
- (AP2) 自らの研究対象について多角的な視点から、論理的に考察できる。(思考・判断)
- (AP3) 専攻学問分野における学問的探究に強い意欲をもっている。(関心・意欲)
- (AP4) 専攻学問分野の探究を始めることができる読解力と表現力を有している。(技能・表現)

入試制度		教育研究上の目的※				各入試制度のねらい
		(AP1)	(AP2)	(AP3)	(AP4)	
一般入試 [秋季・春季]	筆記	◎	◎		◎	本学大学院の教育理念を理解し、大学卒業相当の知識をもった学生を、筆記試験と面接により受入れる。
	面接	○		◎		
社会人入試	筆記	◎	◎		◎	本学大学院の教育理念を理解し、大学卒業相当の知識をもった学生を、社会経験のある者を対象として、筆記試験と面接により受入れる。
	面接	○		◎		
外国人留学生入試	筆記	◎	◎		◎	本学大学院の教育理念を理解し、大学卒業相当の知識をもった学生を、外国人留学生を対象として、筆記試験と面接により受入れる。
	面接	○		◎		

※ ◎：特に対応している ○：対応している

◆博士後期課程 Doctoral Courses

【教育目標（人物養成上の目的）】

博士後期課程は、専攻学問分野の優れて高度な専門知識と研究能力を有し、人間や社会への広い視野をも備えて、自立した研究活動をおこない、社会や文化の発展に貢献することのできる人物を養成する。

【入学受入れの方針（アドミッション・ポリシー AP）と入学制度】

教育目標を達成するために、大学院博士後期課程で求めているのは、次のような人である。

- (AP1) 専攻学問分野と関連分野に関する高度な専門知識を有する。(知識・理解)
- (AP2) 自らの学問的問題を計画的、継続的、系統的に探究できる。(思考・判断)
- (AP3) 専攻学問分野に貢献する学問的問題の発見と探究に意欲をもっている。(関心・意欲)
- (AP4) 専攻学問分野の高度な探究に必要な読解力と表現力を有している。(技能・表現)

入試制度		教育研究上の目的※				各入試制度のねらい
		(AP1)	(AP2)	(AP3)	(AP4)	
一般入試 [春季]	筆記	◎	◎		◎	本学大学院の教育理念を理解し、修士課程修了相当の知識をもった学生を、筆記試験と面接により受入れる。
	面接	○		◎		
外国人留学生入試	筆記	◎	◎		◎	本学大学院の教育理念を理解し、修士課程修了相当の知識をもった学生を、外国人留学生を対象として、筆記試験と面接により受入れる。
	面接	○		◎		

※ ◎：特に対応している ○：対応している

課程・専攻・領域・入学定員・募集人員

◆修士課程 Master's Courses

修業年限 2 年、在学年限 4 年以内

Candidates for the Master's Degree must be enrolled in the Master's Course for at least two, but no more than four, years.

課程 Course	専攻・領域 Major		入学定員 the number to be enrolled	募集人員 the number to be admitted
修士課程 Master's	真宗学専攻 Major in Shin Buddhist Studies		20 名	各専攻とも若干名 Number not fixed
	仏教学専攻 Major in Buddhist Studies		15 名	
	哲学専攻 Major in Philosophy	哲学・現代思想領域 Philosophy and Contemporary Thought 倫理・宗教思想領域 Ethics and Religious Thought	10 名	
	仏教文化専攻 Major in Buddhist Culture	日本文化領域 Japanese Culture 東洋文化領域 Asian Culture 西洋文化領域 Western Culture	10 名	
	国際文化専攻 Major in Intercultural Studies		10 名	
	教育・心理学専攻 Major in Education and Psychology		8 名	

◆博士後期課程 Doctoral Courses

修業年限 3 年、在学年限 6 年以内

Candidates for the Doctoral Degree must be enrolled in the Doctoral Course for at least three, but no more than six, years.

課程 Course	専攻・領域 Major		入学定員 the number to be enrolled	募集定員 the number to be admitted
博士後期 課程 Doctoral	真宗学専攻 Major in Shin Buddhist Studies		3 名	各専攻とも若干名 Number not fixed
	仏教学専攻 Major in Buddhist Studies		3 名	
	哲学専攻 Major in Philosophy	哲学・現代思想領域 Philosophy and Contemporary Thought 倫理・宗教思想領域 Ethics and Religious Thought	3 名	
	仏教文化専攻 Major in Buddhist Culture	日本文化領域 Japanese Culture 東洋文化領域 Asian Culture 西洋文化領域 Western Culture	3 名	
	国際文化専攻 Major in Intercultural Studies		3 名	

大谷大学大学院人文学研究科 外国人留学生入試実施要項

(1) 大学院人文学研究科外国人留学生

- ①「大学院人文学研究科外国人留学生」とは、日本国籍を有しない者で、本学大学院人文学研究科を修了する目的をもって入学した者をいいます。
- ②入学後は、「出入国管理及び難民認定法」に定める在留資格「留学」の取得が必要です。在留資格「留学」を取得できない場合は、在学中において外国人留学生としての適用を受けることはできません。
- ③本学大学院は、外国人留学生のための特別な課程やコース及び授業科目は設けていません。

(2) 出願資格

日本国籍を有しない者で、次のいずれかに該当する者

①修士課程

1. 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者又は2025年3月末までに修了見込みの者
2. 日本において、外国人留学生として大学を卒業した者又は2025年3月末までに卒業見込みの者
3. その他本学大学院において、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者

*大学教育修了までの学校教育の課程が16年に満たない国において大学を卒業した者等

②博士後期課程

1. 外国において、修士又はそれに相当する学位を取得した者又は2025年3月末までに取得見込みの者
2. 日本の大学院において、外国人留学生として修士の学位を取得した者又は2025年3月末までに取得見込みの者
3. その他本学大学院において、修士の学位を得た者と同等以上の学力があると認めた者

(3) 出願期間・試験日・合格発表日・入学手続締切日

出願期間	試験日	合格発表日	第1次入学手続締切日	第2次入学手続締切日
2024年 9月20日(金) ～10月2日(水) 〈締切日消印有効〉 ※1	10月19日(土)	10月28日(月)	12月16日(月) 〈締切日消印有効〉	1月14日(火) 〈締切日消印有効〉

※1 本学入学センター窓口への持参可。受付時間 9:00～11:30、12:30～17:00(土・日曜日、祝日は事務休止)
海外から出願する場合はEMS(国際スピード郵便)を使用すること。

(4) 試験科目

①修士課程

○日本語(配点:100点)

※以下のいずれかに該当する場合は受験を免除します。免除を受けようとする場合は、必要書類を提出してください。

◇(独)国際交流基金及び(公財)日本国際教育支援協会が実施する「日本語能力試験」(過去2年以内のもの)を受験し、N1を取得している方

→日本語能力試験「認定結果及び成績に関する証明書」を提出してください。

【(独)国際交流基金(公財)日本国際教育支援協会「日本語能力試験」<https://www.jlpt.jp/>】

◇(独)日本学生支援機構が実施する「日本留学試験」(過去4回以内のもの。科目:日本語・総合科目、出題言語:日本語)を受験し、その合計点が360点以上の方

→日本留学試験「成績通知書」を提出してください。確認後、「成績通知書」は返却します。

【(独)日本学生支援機構 <https://www.jasso.go.jp/>】

○専門(配点:100点)

専攻に関する筆記試験

○面接

②博士後期課程

○外国語(配点:100点)

出願時に英語・ドイツ語・フランス語・中国語のうちから1カ国語を選択してください。出願後の訂正や受験当日の変更は認められません。また、各自の母語に関する問題の選択は認めません。辞書の使用を許可します。ただし、参照できる辞書は冊子体のものに限りです。電子辞書は使用できません。辞書は各自で準備してください。

※大谷大学大学院文学研究科修士課程修了(見込)者で「語学文献研究(英語・ドイツ語・フランス語・中国語のうち1カ国語)」4単位修得者は受験を免除します。

○日本語（配点：100点）

※大谷大学大学院文学研究科修士課程又は日本の大学院修士課程修了（見込）者は受験を免除します。

○専門（配点：100点）

専攻に関する筆記試験

○面接

※2024年度版の過去問題集を同封しています。それ以前の過去問題集が必要な方は、入学センターで閲覧・貸出等を行うことが可能です。

(5) 試験日時

10月19日（土） 筆記試験・面接

【修士課程】

時 間	9:45	I 10:00～11:00	昼 食	12:15	II 12:30～13:30	III 15:30
科 目	入 室	専 門		入 室	日 本 語	面 接※

【博士後期課程】

時 間	9:45	I 10:00～11:20	昼 食	12:15	II 12:30～13:30	13:45	III 14:00～15:00	IV 15:30
科 目	入 室	専 門		入 室	日 本 語	入 室	外 国 語	面 接※

※面接の順番は、筆記試験当日にお知らせします。

(6) 試験場

大谷大学（京都市北区小山上総町）

①試験場への交通機関については、裏表紙を参照してください。

②自家用車による来場は禁止します。

(7) 出願手続

①出願書類

1. 志願票（本学所定用紙）※必ず本人が記入してください。
2. 最終出身大学の卒業・修了証明書又は卒業・修了見込証明書（3カ月以内に作成したもの、コピー不可、大谷大学・大谷大学大学院修士課程出身者は提出不要）
3. 最終出身大学の成績証明書（3カ月以内に作成したもの、コピー不可、大谷大学・大谷大学大学院修士課程出身者は提出不要）
4. 健康診断証明書（本学所定用紙）※本学在学中の方は本学保健室発行の証明書も可
5. 【修士課程志願者のみ】日本語能力を証明する書類
修士課程志願者で、試験科目のうち「日本語」の免除を受けようとする場合は、3ページ〔(4) 試験科目〕を参照して必要書類を提出してください。免除を受けようとしない場合は必要ありません。博士後期課程志願者は提出する必要はありません。
6. 研究計画書（本学所定用紙）
7. 推薦書（本学所定用紙）
最終出身大学の学長又は指導教員が作成したものを提出してください。得られない場合は、志願者の学力に詳しい教員（日本語学校教員も可）が作成したものを提出してください。
8. 【博士後期課程志願者のみ】
・修士論文又はこれに相当するもののコピー
・修士論文の要約（本学所定用紙にて日本語で作成すること）
※出願期間に提出できない場合は、入学センターへ相談してください。
9. 経費支弁に関する書類
別紙「経費支弁に関する書類」を参照して必要書類を提出してください。
10. 受験票（副票）（本学所定用紙）
11. 写真2枚
◇3カ月以内に写した正面上半身脱帽のもの（タテ4cm×ヨコ3cm、白黒・カラーどちらでも可）
◇志願票・受験票（副票）に1枚ずつのりづけしてください。なお、写真の裏面には志願課程・専攻・氏名を必ず記入してください。
12. 【日本在住者のみ】「住民票の写し」（原本）又は在留カードの写し
13. パスポートの写し（各1枚）
◇写真やパスポート番号の記載があるページ 1枚
◇渡日歴がある方は、直近の出入国スタンプが押してあるページ 1枚
14. 【学費の減免を希望する場合のみ】2025年度大谷大学大学院外国人留学生学費減免申請書（本学所定用紙）

②入学検定料及び納入方法

1. 入学検定料 35,000 円
2. 納入方法 以下の銀行口座に日本円で「電信扱い」で送金してください。

銀行名：京都銀行 鞍馬口支店 預金種類：普通預金 口座番号：8 2 3 0 7 口座名：大谷大学	Bank: BANK OF KYOTO (0158), Kuramaguchi Branch (163) Swift Code: BOKFJPJZ Account Type: Ordinary Account Account Number: 82307 Account Name: Otani University
---	---

※2024年9月20日（金）～2024年10月2日（水）の期間に送金してください。

※送金時の手数料は志願者が負担してください。

※送金者の名義は志願者本人（ローマ字）にしてください。

※取扱銀行の収納印のある振込受付書の写しを、出願書類とともに提出してください。

(8) 出願書類提出（送付）先

本人が直接以下まで持参するか、書留又はEMSにて郵送してください。

大谷大学入学センター Otani University Admissions Center
〒603-8143 Koyama Kamifusa-cho,
京都市北区小山上総町 Kita-ku, Kyoto 603-8143,
TEL. 075-411-8154 JAPAN
Tel. +81-75-411-8154

※出願書類の提出及び入学検定料の送金が出願期間内に行われた場合に限り受け付けます。

※いったん受領した出願書類及び入学検定料は、理由のいかんにかかわらず返還できません。

(9) 試験当日に関する注意

【試験室への入室・退室】

① 9:30 までに試験場に集合し、受付で「試験室一覧表」を受け取って入室してください。

② 受験票・筆記用具を必ず携帯してください。

③ 試験開始後 20 分以上遅刻した場合には受験を許可しません。また、試験開始後 30 分を経過しないと退室できません。

【試験時の注意】

① 受験票は机の上に受験番号が見えるように提示してください。

② 携帯電話等の通信機器は時計として使用できません。試験室に入室する前に電源を切り、カバンにしまってください。

③ 試験時間中に机の上に置ける持ち物は、受験票の他に黒鉛筆、シャープペンシル、消しゴム、鉛筆削り、シャープペンシルの芯、時計（アラーム機能は解除すること）、メガネ、ティッシュ（袋又は箱から中身のみを取り出すこと）です。これ以外の持ち物は、カバンにしまってください。

④ 下敷きは試験監督員の許可を得たうえで使用してください。

⑤ 試験時間中に、カンニングペーパー、教科書・参考書、他の受験者の答案を見ることや他の人から答えを教わること、その他、使用を禁止している持ち物を発見した場合や試験監督員の指示に従わない場合等は、不正行為として扱います。

⑥ 不正行為者には退室を命じ、失格とします。

⑦ 解答用紙に受験番号を正確に記入してください。氏名を記入してはいけません。万一、氏名を記入した場合は失格となります。

⑧ 試験中に発病その他不測の事態が生じた場合は、試験監督員に申し出て、その指示に従ってください。

⑨ 試験問題及び解答用紙は持ち帰ってはいけません。

⑩ 国外からの受験者は特に次の点に注意してください。

1. 試験当日に日本に在留できるよう、旅券・査証の手続きを各自の責任で行ってください。

2. 短期滞在査証で入国した場合は、入学試験に合格しても在留資格「留学」を取得するために、一度帰国しなければなりません。

(10) 合格発表

2024年10月28日（月）

① 入試結果通知方法は、受験票発送時にお知らせします。また、合格者には速達で「合格通知書」及び「入学手続き書類」を合格発表日付で郵送します。なお、本学内の掲示による合格発表は行いませんので、ご注意ください。

② 合否についての電話・郵便・メール等による問い合わせには応じられません。

③ 各自の受験番号については、むやみに他人に知らせないなど、取り扱いには十分注意してください。

(11) 入学手続

入学手続きは第1次入学手続と第2次入学手続との2段階に分かれています。

合格発表時に送付された「入学手続書類」の記載内容を確認し、期日までに次の手続を完了してください。いったん受領した書類は、理由のいかんにかかわらず返還できません。

①入学手続期限

第1次入学手続・・・2024年12月16日（月）（締切日消印有効）

第2次入学手続・・・2025年1月14日（火）（締切日消印有効）

※本学入学センター窓口での手続可（受付時間9：00～11：30、12：30～17：00（土・日曜日、祝日を除く））

※第1次および第2次手続を行わない場合は、入学センターまでご連絡ください。

②学校納付金納入

学校納付金（入学時）については、第1次入学手続時に入学金を、第2次入学手続時に学校納付金（入学時）から入学金を差し引いた金額を納入する2段階納入方式とします。

詳しい金額につきましては、6ページ〔43学校納付金（2025年度）〕を参照してください。

③提出書類

本学から郵送する入学手続書類のほかに、以下の書類を提出してください。（大谷大学・大谷大学大学院修士課程出身者は提出不要）

1. 卒業（修了）証明書 1部

※出願時に卒業（修了）見込証明書を提出した方のみ提出してください。

2. 成績証明書 1部（※出願時に年度途中の成績証明書を提出した方は2部）

④入学手続書類提出（送付）先

大谷大学入学センター

⑤すべての入学手続を完了した後、やむを得ない事情により入学を辞退する場合は、入学センターまで電話連絡のうえ、2025年3月31日（月）15：00まで（提出書類必着）に辞退願を提出してください。所定の手続を完了されると、入学手続時納入金額から入学金を差し引いた金額（授業料、施設費、その他の費用）を返金します。なお、前記の期日を過ぎた願い出については、返金しません。

※天災等による配慮や学費免除及び減額についてはお問い合わせください。

(12) 学費等の延納及び授業料の減免

本学では、国費留学生に対して学費の延納を実施しています。希望する方は出願時に入学センターへ申し出てください。

また、私費留学生に対しては、学内で定める基準により授業料の減免を実施しています。希望する方は「2025年度大谷大学大学院外国人留学生学費減免申請書」（本学所定用紙）を出願書類とともに提出してください。減免対象者については、選考のうえ、決定します。

(13) 学校納付金（2025年度）〔教育・心理学専攻は（ ）内に記す。〕

納入科目	初年度納付金			翌年度以降納付金（予定）		
	入学時	後 期	年 額	前 期	後 期	年 額
入 学 金	200,000	—	200,000	—	—	—
授 業 料	240,000	240,000	480,000	240,000	240,000	480,000
施 設 費 (教育・心理学専攻)	100,000 (110,000)	100,000 (110,000)	200,000 (220,000)	100,000 (110,000)	100,000 (110,000)	200,000 (220,000)
大谷学会費	1,000	1,000	2,000	1,000	1,000	2,000
合 計 (教育・心理学専攻)	541,000 (551,000)	341,000 (351,000)	882,000 (902,000)	341,000 (351,000)	341,000 (351,000)	682,000 (702,000)

①入学金は入学時のみの納入となります。ただし、大谷大学・大谷大学大学院修士課程を卒業・修了した者は入学金を5割減額（200,000円→100,000円）します。

②修了年次の後期には同窓会入会金（5,000円）及び終身会費（30,000円）の納入が必要となります（大谷大学・大谷大学大学院修士課程出身者を除く）。

③教員免許状・学芸員資格等を取得希望の方は、指定された時期に実習費等の納入が必要となります。

入学試験に関する個人情報の取り扱い

大谷大学 入学センター

本学では、入学試験に関する個人情報について、細心の注意を払い、以下のとおり取り扱っています。

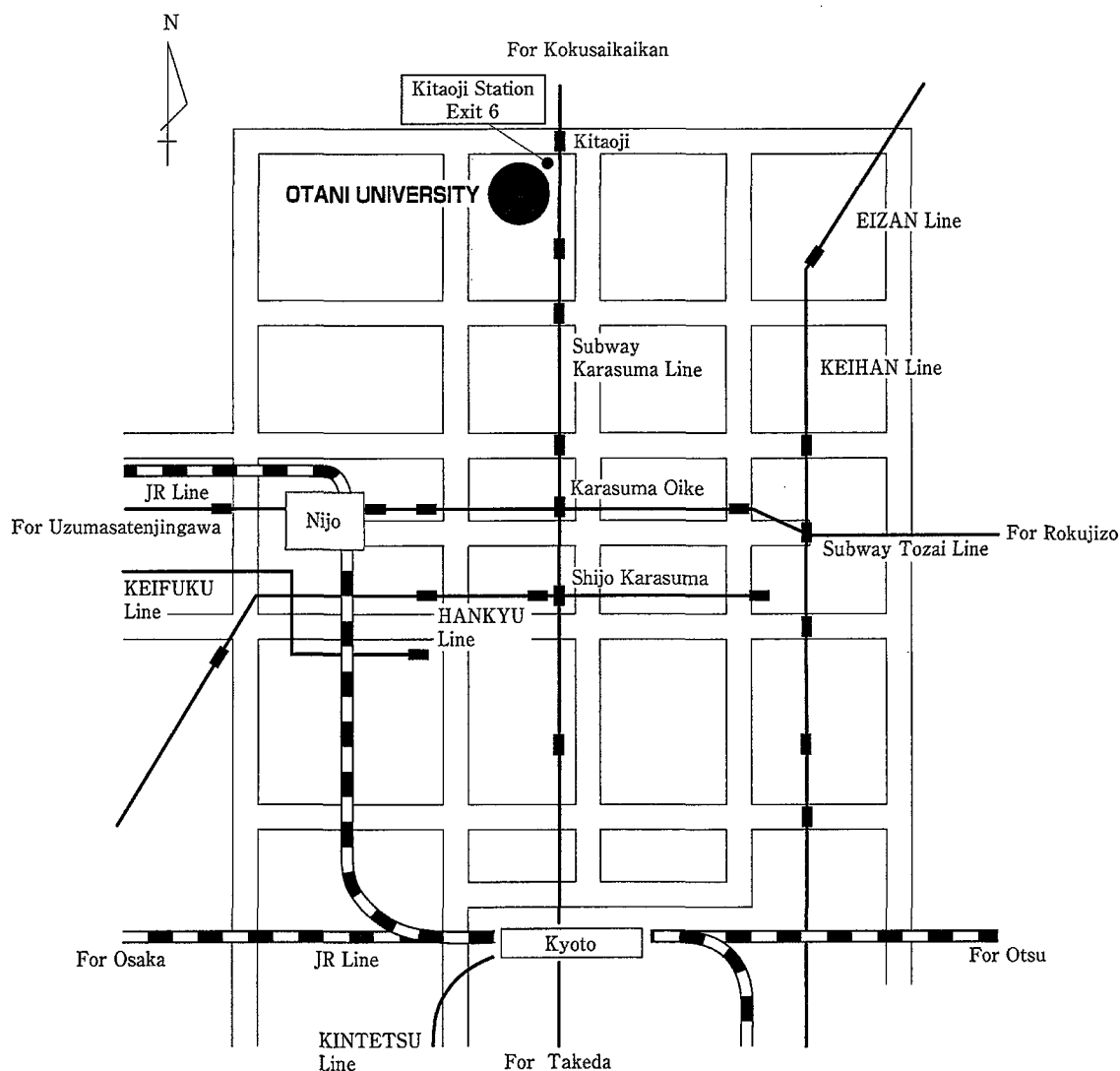
〈個人情報の利用目的〉

入学試験の実施にあたって、本学が取得した志願者の住所、氏名、入学試験の成績等の個人情報は、入学試験の実施、志願者への諸連絡、合格発表等の通知、アンケート調査、個人を特定しない統計処理に使用し、それ以外の目的には使用いたしません。

〈委託に関する事項〉

本学は、業務の遂行上、上記の業務を業者に委託することがあります。この場合、個人情報の守秘義務を遵守するとともに、個人情報の安全管理措置を徹底いたします。

OTANI UNIVERSITY Location and Transportation



大谷大学入学センター
外国人留学生入試係
〒 603-8143 京都市北区小山上総町
TEL. 075-411-8154
FAX. 075-411-8160
E-mail: nyushi-c@sec.otani.ac.jp

International Students Section
Otani University Admissions Center
Koyama Kamifusa-cho,
Kita-ku, Kyoto 603-8143, JAPAN
TEL. +81-75-411-8154
FAX. +81-75-411-8160